



安全上のご注意

ご使用になる方やほかの人々への危害や物的損害(本体および付属品を含む)を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。

表示について

 **警告** 「人が死亡、または重傷を負う可能性のあるもの」を示します。

 **注意** 「人が重傷を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの」を示します。

図記号について

 この行為は、禁止されています。

 この行為を、必ず実行してください。

 この行為は、注意が必要です。

注意

- ・ 万一、製品から煙がでたり、変なにおいがしたり、製品が過熱したときは、ただちに使用を中止してください。発火・感電の原因になります。
- ・ 製品からバッテリーを取り外してください。
- ・ 煙が出なくなったことを確認し、アイロボットサービスセンターにご連絡ください。お客さまによる修理は、危険ですから絶対におやめください。

本体・付属品



引火性の高いものの近くで使わない、可燃性スプレーを使わない
爆発や発火の原因になります。



食用油や機械油などがこぼれた床面を拭かない
発火や故障の原因になります。



分解・修理・改造・改変をしない
発火・発熱・破裂・バッテリーの液漏れ・感電・けがの原因になります。



本体の上に物を載せたり、本体を投げたりしない
故障の原因になります。



充電直後は、バッテリーの充電用接続部に触れない
やけどの原因になります。



濡れた手で触らない
感電の原因になります。



濡れる場所に置かない、濡れる場所
で使用しない
感電や発火の原因になります。



本体・バッテリー・バッテリー充電器
を水洗いしない、濡らさない
感電や発火の原因になります。



雷が鳴ったら、電源プラグに触らない
感電や発火の原因になります。



高いところや不安定なところで使
わない
落下による、けがや故障の原因にな
ります。



子供やペットの近くで使わない
けがの原因になります。



故障や異常があるときは使用しない
感電・発火・更なる故障の原因にな
ります。



バッテリー・バッテリー充電器を破
損しない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじ
ったり、挟んだり、重いものを載せ
たり、投げたりすると、破損します。
感電・発火の原因になります。



バッテリー・バッテリー充電器を火中
に投じない、加熱しない
液漏れや爆発の原因になります。



バッテリー・バッテリー充電器の端子
部を金属などで接続しない
液漏れ・発熱・発火・破裂の原因に
なります。



バッテリーが液漏れした時は、素手
で触らない
液が目に入ったときは、きれいな水
でよく洗い、ただちに医師に相談し
てください。液が身体や衣服に付いた
ときは、水でよく洗い流してください。



アイロボット純正のバッテリー・バ
ッテリー充電器を使用する
液漏れ・発熱・発火・破裂の原因に
なります。



パッドの表面や洗浄液が眼や皮膚に触れた場合はすぐに水で洗い流す
痛みや炎症がおさまらない場合は、
ただちに医師に相談してください。



お手入れの際は、必ず電源を切りバ
ッテリーを取り外す
けがをすることがあります。



お手入れの際は、本体のすき間に指
をはさまないように注意する
けがをすることがあります。



クリーニングパッドは、アイロボット
の純正品を使用する
故障の原因になります。



家庭用のコンセント（交流100V）で
使用する
火災の原因になります。



段差のある場所では障害物を置くな
どして落下を予防する
落下による、けがや故障の原因にな
ります。



注意



ベンジン・シンナー・液体洗剤・スプ
レー洗剤・アルコール・洗濯用洗剤・
研磨剤・腐食剤・潤滑剤などを使用
しない
故障の原因になります。



センサー、バンパー、車輪にシールや
テープを貼らない
センサーが正常に動作しなくなり、故
障の原因になります。



水拭き後の床面は滑りやすいので
注意する
けがをすることがあります。

使用上のご注意

本製品は一般家庭用の製品です。ほかの用途にはご使用になれません。本製品を快適に、より安全にご使用いただくため、以下の注意事項をよくお読みください。

本製品に適した清掃場所

本製品は室内での拭き掃除専用です。フローリング、タイル、クッションフロアなどの拭き掃除にお勧めします。

使用できない場所

傷みやすい敷物や床材、壁材

- ・ たたみやじゅうたん、カーペット、ムートン、フェルト素材の敷物
- ・ 平らではない床
- ・ スレートやレンガのような粗い床面
- ・ 柔らかい材質や黒および濃い色の床面
- ・ ワックス塗りたて、またはワックスを厚くかけた床面、フロアコーティングをしたフローリング床面（ご使用前に施工業者にご相談ください）
- ・ 床暖房を設置した床面（ご使用前に施工業者にご相談ください）

水拭きできない場所

- ・ 未塗装の床面や、耐水性でない床面

本製品が故障しやすい場所

- ・ 高く不安定な場所、風呂場などの濡れた場所
- ・ ストープなど高温になる機器の周辺
- ・ コンクリートの床、屋根裏、石畳、屋外、倉庫、工場

事前に準備が必要な物や場所

保護する必要があるもの（本製品が振動を与えたり接触する可能性があります）

- ・ 漆塗りなど傷のつきやすい光沢のある家具や置き物、屏風など
- ・ 軽い振動で倒れたり壊れたりしやすい陶磁器類、ガラス工芸品類、姿見など
- ・ 机や台などが受けた軽い振動により、破損や落下する恐れのある陶磁器類など

移動する必要があるもの

- タバコ、マッチの燃えかすなど火元になるおそれがあるもの →片付けてください
- 水、油（食用油、機械油など）、揮発性の高い液体類（アルコール、ベンジン、ガソリンなど） →片付けてください
- ベットなどの排泄物 →片付けてください
- 電気機器やパソコンのコード →絡まないようにまとめてください
- カーペットやマット →片付けてください
- 床につくほどの長いカーテン →持ち上げてまとめてください

落下防止のための注意が必要な場所

- 階段、踊り場、ロフトなど
- 玄関の上がりかまちなど

上記のような段差のある場所では、物理的な障害物を設置してください。

本製品の動作を妨げる場所

- 高さ10cm未満の狭い場所を、本製品は走行できません。本製品の通路をふさぐものを、あらかじめ移動させてください。
- 床の敷居や段差などは、高さにより本製品が乗り越えられない可能性があります。走行中に引っかかってしまう場合には、本製品が入り込まないように準備してください。
- 床材の色が黒系統もしくは濃い茶系統の場合、センサーが誤認識して、前に進まなくなることがあります。

バッテリーの正しい使いかた

本製品はバッテリーで動作します。使いかたを誤ると、バッテリーの寿命が大幅に縮んだり、バッテリーが破損することがありますので、以下をよくお読みになり、バッテリーを正しくお使いください。

注意 次の行為はバッテリー破損の原因になります

- ・落下などにより強い衝撃を与える
- ・バッテリーを本製品に入れたまま1週間以上放置する
- ・バッテリー充電器に接続せず、取り外したバッテリーを、3ヶ月以上放置する
- ・直射日光が当たる場所や高温の場所に、バッテリーを放置する

注意 充電開始後は、バッテリー充電器のランプが緑色に点灯するまで中断せずに充電してください。

注意 リチウムイオンバッテリーおよびリチウムイオンバッテリーを搭載する製品には、厳しい輸送規制が適用されます。また、液漏れしていたり、物理的に損傷しているバッテリーは輸送できません。本製品または本製品のバッテリーを、業務、旅行、その他の理由で輸送する場合は、
<http://www.irobot-jp.com/support/>から適切な輸送方法をご確認ください。

- ・充電中に、バッテリーやバッテリー充電器が熱くなることがあります。そのようなときは、十分に冷めるまで待ってから、本製品を使用してください。
- ・使用頻度が著しく低い場合、バッテリーの寿命を縮める原因になります。少なくとも1週間に一度使用するか、充電してください。1週間以上使わないときは、バッテリーを十分に充電した後に取り外し、冷暗所で保管してください。
- ・本製品の電源が切れていてもバッテリーは少しずつ消費され、数日でバッテリー切れになります。充電せずに1週間以上放置すると、バッテリーが過放電（バッテリーあがり）を起こし、寿命が短くなったり破損したりします。

- 本製品をご使用にならない場合でも、常にバッテリー充電器でバッテリーを充電してください。
- 充電せずに長時間放置したときは、過放電によりバッテリーが破損している可能性があります。
- バッテリーを処分する際は、充電式電池リサイクル協力店、または協力自治体へお持ちください。安全のため、端子部が隠れるようにセロハンテープなどを貼ってください。お問い合わせ: JBRC <http://www.jbrc.com/>



Li-ion 20

電波に関するご注意

- 製品の無線回路を分解または改造すると、法律で罰せられることがあります。
- 以下の機器や無線局は、一部製品に搭載されているものと同じ2.4GHz周波数帯の電波を利用しています。
 - 産業・科学・医療用機器 (電子レンジ、無線LAN機器、防犯機器、心臓ペースメーカーなど)
 - 免許を要しない無線局 (特定小電力無線局)
 - 免許を要する無線局 (工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、アマチュア無線局)
- 以上の機器や無線局の近くで製品を使用した場合、電波干渉が発生する場合があります。
- 心臓ペースメーカーなどの医療用機器に影響が及んだ場合、すみやかに製品の電源をお切りください。
- 特定小電力無線局、構内無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、アイロボットサービスセンターにお問い合わせください。

JP

洗濯可能なクリーニングパッドの仕様



ウェットモップパッド・ダンプスウィープパッド：
ポリエステル90%、ナイロン10%
ドライスウィープパッド：ポリエステル100%

販売元：

セールス・オンデマンド株式会社

東京都新宿区下宮比町2-26 KDX飯田橋ビル3F

目次

JP

安全上のご注意	i
Braava jet™ の名称	2
Braava jet™ を使用する	4
Braava jet™ の清掃パターン	11
Braava jet™ を活用するためのヒント	15
困ったときは	16
Braava jet™ のお手入れ	17
ユーザー登録する	18
アイロボットサービスセンター	20

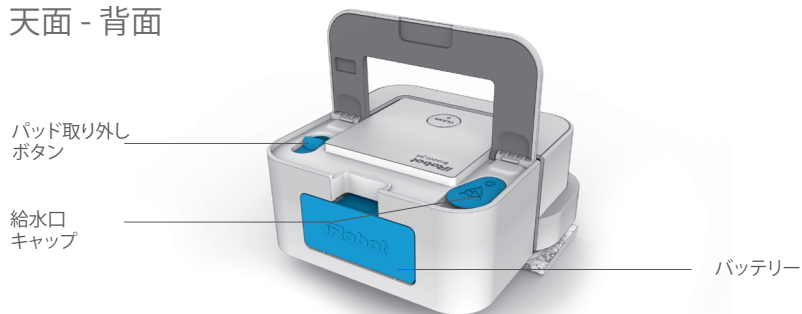
Braava jet™ の名称

JP

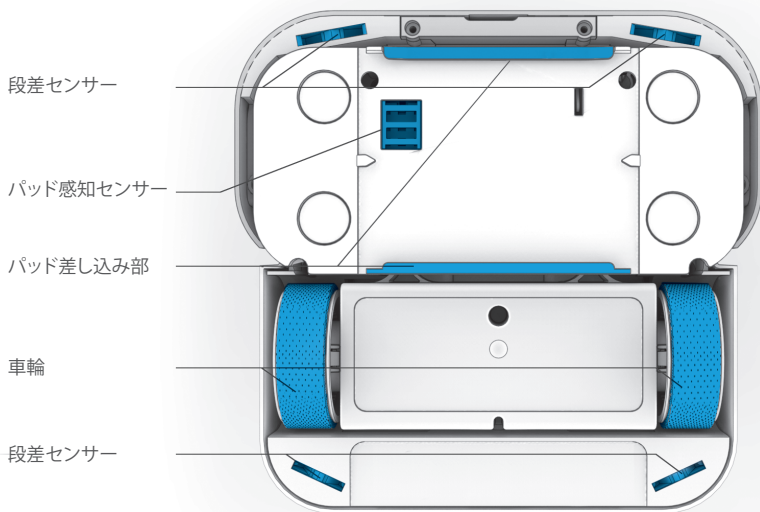
天面 - 前面



天面 - 背面



裏面



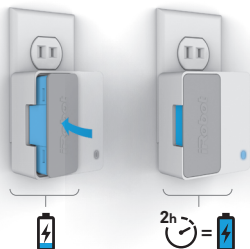
Braava jet™ を使用する

JP

1 バッテリーを充電して装着する

- バッテリーをバッテリー充電器に装着し、電源コンセントに差し込みます。
- バッテリーを充電している間、バッテリー充電器のランプがオレンジ色に点滅します。バッテリーが完全に充電されると、ランプは緑色に点灯します。
- バッテリーが完全に充電されると、バッテリー充電器は自動的に低電力モードになり、バッテリーの寿命を維持し、電力使用を制限します。
- バッテリーは最長2時間で完全に充電されます。清掃能力を最適に保つために、清掃完了ごとにバッテリーを完全に充電してください。
- 完全に充電されたバッテリーを本体へ装着してください。
- バッテリーとバッテリー充電器は別途、アクセサリとして追加でご購入いただけます。

バッテリーの充電



本体への装着



2

Braava jet クリーニングパッドを選択する

- 清掃したい方法に合わせて、使用するクリーニングパッドを選択してください。詳細については、次のページをご覧ください。
- 本商品には、ウェットモップパッド、ダンプスウィープパッド、ドライスウィープパッドのスターターキットが付属します。

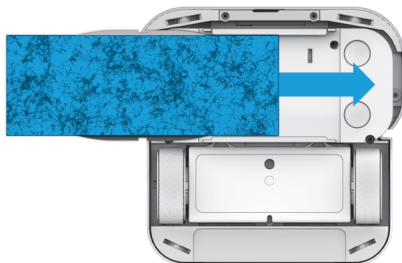
- Braava jet はパッドの種類を認識し、自動的に清掃モードを選択します。

ヒント: Braava jet の清掃能力を最適に発揮するために、ウェットモップパッド、またはダンプスウィープパッドを使用する前に、ドライスウィープパッドや一般的な掃除機などを使用し、ゴミを片付けてください。

2b

クリーニングパッドを装着する







- Braava jet クリーニングパッドの取り付け部（ロゴがある部分）をパッド差し込み部（本体裏面の溝）に合わせて、カチッと音が鳴るまでスライドさせます。
- クリーニングパッドは、本体の左右どちら側からでも取り付けられます。



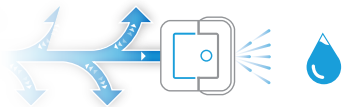
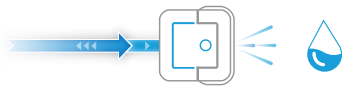

Braava jet™ クリーニング パッドの種類と特徴

JP

概要

パッドの種類			清掃時の動作	
ウェット	使い捨てウェットモップパッド (青)		人がモップ掛けするように前後に動きながら、3回の走行で清掃します。まず、左右どちらかのななめ前方に短く進み、少し戻ってから反対側のななめ前方に進みます。すべてのエリアを左右交互に動いて3回走行しながら、清掃していきます。	
	ウェットモップパッド (洗濯可能) (青)			
ダンブ	使い捨てダンブスウィープパッド (オレンジ)		前方へ短く進み、まっすぐ後退するという前後の動きを繰り返しながら、すべてのエリアを清掃していきます。	
	ダンブスウィープパッド (洗濯可能) (オレンジ)			
ドライ	使い捨てドライスウィープパッド (白)		まっすぐ直線的に進み、1回の走行ですべてのエリアを清掃していきます。	
	ドライスウィープパッド (洗濯可能) (白)			

推奨

清掃モードと水分量	洗浄剤	ホコリ	髪の毛	汚れ	しみ*
	●			●	●
				●	●
	●	●		●	
		●		●	
		●	●	●	
		●	●	●	

*コーヒー、ソーダのしみでの試験結果

3 本体に水を入れる

- ウェットモップパッドやダンプスウィープパッドを使って清掃する場合は、本体に水を入れてください。
- 本体のハンドルを持ち上げると、給水口キャップがあります。キャップを持ち上げ、回転させて給水口を開いてください。
- 給水口が上にくるように本体を少し傾け、ゆっくりとタンクがいっぱいになるまで水を入れてください。
- 給水口キャップを回転させて閉め、ハンドルを元の位置に戻します。
- Braava jet には、水以外の液体を入れないでください。



メモ: ドライスウィープパッドを使用する場合は、この手順を省略して次の手順に進んでください。



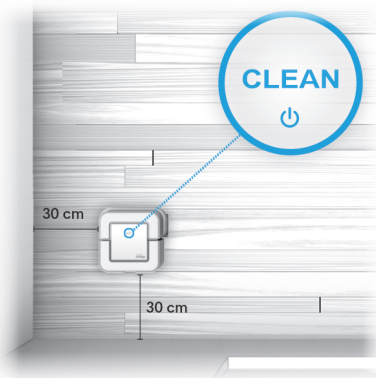
4 CLEANボタンを押す

- 清掃するエリアの左下隅に、壁から約30センチメートル離して本体を置きます。
- CLEANボタンを一回押して、本体を起動してください。CLEANボタンを再度押すと、清掃を開始します。
- ウェットモップモードの場合は最大12畳 (20㎡) まで、ダンプスweepモードおよびドライスweepモードの場合は最大15畳 (25㎡) まで清掃します*。
- Braava jet は、最後に家具の脚まわりや壁際を清掃します。



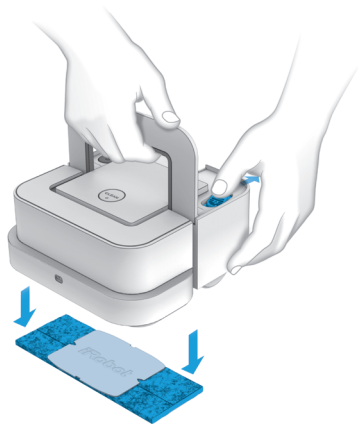
メモ: 清掃を終了すると、Braava jet は清掃開始位置に戻り、電源が切れます。

*フローリングの上での試験結果 (アイロボット社調べ)



5 クリーニングパッドを取り外し、Braava jet をお手入れする

- 本体のハンドルを持ち上げ、ハンドルの下にあるパッド取り外しボタンを矢印の方向に押すと、汚れたクリーニングパッドに触れずにパッドを取り外すことができます。
- バッテリーを取り外し、バッテリー充電器で充電してください。
- 水を捨てて、タンクを空にしてください。
- 本体は、車輪が地面についた状態か、バッテリー側が下にくるように立てて保管してください。



6 iRobot HOME アプリをダウンロードする

アプリだけの機能、ソフトウェアの更新や各種サポート情報をご利用いただけます。



Q iRobot HOME

Braava jet™ の清掃パターン

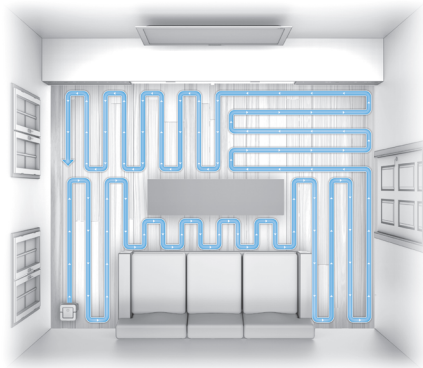
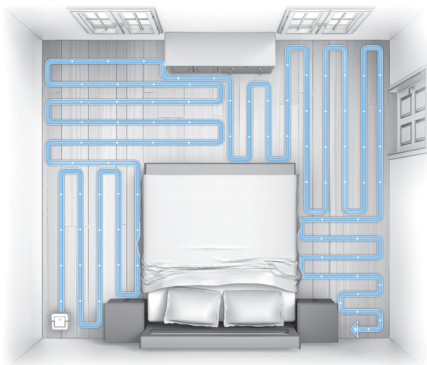
JP

Braava jetは一度の清掃でフローリングなどの床を、ウェットモップモードの場合は最大12畳(20㎡)まで、ダンプスweepモードおよびドライスweepモードの場合は最大15畳(25㎡)まで清掃します*。

- 清掃を開始すると、壁やその他の障害物にぶつかるまで本体右側のエリアへ向かって清掃していきます。
- ウェットモップモードまたはダンプスweepモードでは、パッドを適度に湿らせるために、直線上に往復する動作を何度か繰り返してから、部屋の清掃を開始します。
- 右側のエリアの端まで清掃すると、未清掃のエリアへ進みます。

- 清掃が終了すると、清掃開始位置に戻ります。
 - Braava jet は家具や壁に水を噴きつけることはありません。Braava jet は水を噴きつける前に後退して、清掃する床だけに水を噴きつけます。床につくほどの長いカーテンは、Braava jet を動かす前に持ち上げてまとめてください。
- Braava jet は、壁ぎわ、椅子の脚、その他の障害物を見つけると、その周りを清掃してから元の経路に戻ります。
- Braava jet は、清掃の度に清掃エリアのマッピングを行います。

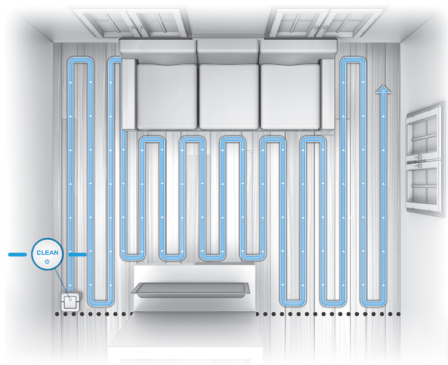
* フローリングの上での試験結果 (アイロボット社調べ)



バーチャルウォールモードを使用する

バーチャルウォールモードを使用すると、Braava jet が進入できないエリアを設定することができます。

- 本体の電源を切った状態で設定してください。本体背面に並行するように目には見えない壁ができるため、設定開始時の本体位置にご注意ください。
- バーチャルウォールモードを設定するには、本体天面CLEANボタンの左右に2本の青色の線が現れるまで、CLEANボタンを押し続けてください。青色の線が表示されると、バーチャルウォールモードが有効になったことを示します。



ヒント: バーチャルウォールモードで広い部屋を小さく区切ると、Braava jet が効率的に清掃できるようになります。

- バーチャルウォールモードを設定すると、Braava jet は本体内部のマップに、目には見えない壁を作ります（イラスト参照）。Braava jet が床を清掃するとき、見えない壁を越えることはありません。
- 設定が完了したらCLEANボタンを押して、清掃を開始してください。
- 清掃を完了すると、バーチャルウォールモードの設定は自動的に解除されます。手動でバーチャルウォールモードの設定を解除して本体の電源を切るには、すべてのランプが消灯するまで、CLEANボタンを長押ししてください。

Braava jet™ を活用するためのヒント

- ウェットモップパッドやダンプスウィープパッドを使用する場合、清掃前にドライスウィープパッドか一般的な掃除機で汚れやホコリを取り除いてください。
- クリーニングパッドは本体に装着する前に濡らさず、乾いた状態で清掃を開始してください。
- 清掃中に本体を停止するには、CLEANボタンを押してください。新たに清掃を開始するには、再度CLEANボタンを押してください。清掃中は本体を持ち上げたり、移動させたりしないでください。持ち上げたり移動させたりすると、清掃は終了してしまいます。
- Braava jet の電源を切るには、CLEANボタンを5秒間長押しします。
- Braava jet のタンクを満水にするには、本体を少し傾けながら水を入れてください。
- タンクには水以外の液体を入れないでください。洗剤を使用すると、スプレーノズルを詰まらせ、故障の原因となります。
- Braava jet は専用のクリーニングパッドでのみ使用できます。
- Braava jet は、平らな固い床でご使用ください。でこぼこした床、表面の粗い床などでは性能を発揮しません。
- 床につくほどの長いカーテンは、Braava jet を動かす前に持ち上げてまとめてください。

困ったときは

JP

何らかの異常や特殊な状況が発生すると、Braava jet はエラー音とランプでお知らせします。エラーが解消されない場合は、<http://www.irobot-jp.com/support/> をご確認ください。

エラー音をもう一度聞く

Braava jet の電源が入っているときは、バンパを押してむと再度エラー音が鳴ります。エラー発生後にBraava jet の電源が切れている場合は、CLEANボタンを押してください。エラーが解消されていない場合は、再度エラー音が鳴ります。

エラー音に関する詳しい情報、対処方法などは、<http://www.irobot-jp.com/support/> をご覧ください。

Braava jet をリセットする

Braava jet をリセットすることで、エラー内容によっては問題が解決することがあります。Braava jet をリセットするには、まずCLEANボタンを5秒間長押し、電源を切ります。バッテリーを一度取り外し、再度装着します。CLEANボタンを押して、Braava jet の電源を入れてください。

ジェットスプレーノズルについて

ジェットスプレーノズルから水が噴射されない場合や均等に噴射されない場合は、タンクの水が充分にあり、噴射音が聞こえることを確認してから、アイロボットサービスセンターまでお問い合わせください。

水分量について

Braava jet をウェットモップモードやダンプスウィープモードで使用する際の水分量について問題が発生した場合は、iRobot HOME アプリをダウンロードして設定を調整してください。

Braava jet™ のお手入れ

Braava jet の清掃能力を最適に保つために、定期的にお手入れしてください。必要に応じて、「Braava jet™ の名称」の項目をご覧ください。

段差センサーとパッド感知センサーのお手入れ

本体裏面にある各種センサーを、清潔な湿らせた布で拭いてください。

車輪のお手入れ

車輪に絡みついたゴミや髪の毛を取り除いてください。

本体のお手入れ

清潔な湿らせた布で、本体やバンパーの汚れをやさしく拭き取ってください。

ジェットスプレーノズルのお手入れ

清潔な湿らせた布で、きれいに拭いてください。

*洗濯機を使用した場合の試験結果
デリケートなものと一緒に洗濯しないでください。

タンクのお手入れ

タンクの中が匂う場合は、ぬるめの水道水をタンクに入れてください。熱湯は使用しないでください。給水口キャップを閉め、本体を軽くゆらしてください。タンクの水を捨て、この手順を何度か繰り返してください。お手入れをした後は、給水口キャップを開いてタンクを乾かしてください。

洗濯可能なクリーニングパッドのお手入れ

洗濯可能なクリーニングパッドは、交換するまでに最大50回* 洗濯できます。手洗いと自然乾燥を推奨します。洗濯機を使用する場合は、ぬるま湯で洗って自然乾燥させてください。デリケートなものと一緒に洗濯しないでください。

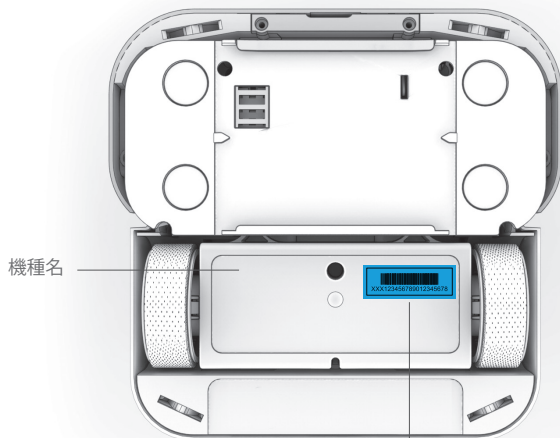
ユーザー登録する

JP

ユーザー登録に、お客様の製品番号が必要になります。
機種名と製品番号は、下記手順にてご確認ください。

- 1 お買い上げの Braava jet の機種名を確認する
Braava jet の裏面で機種名をご確認ください。
- 2 お買い上げの Braava jet の製品番号を確認する
Braava jet 本体裏面に記載された製品番号をご確認ください。

確認が終わりましたら、下記サイトにてユーザー登録をお願いします。
<http://www.irobot-jp.com/>



製品番号

上記番号は例です。お客様がお持ちの
製品の図の位置で製品番号をご確認ください。

アイロボットサービスセンター

JP

本製品に関するご質問やご意見がある場合は、アイロボットサービスセンターにご連絡ください。

アイロボットサービスセンター

TEL:0120-046-669 (通話無料) ※1

受付時間 9:30 ～ 17:30 (月～日曜日および祝祭日) ※2・3

ホームページ <http://www.irobot-jp.com/>

- ※1 携帯・PHS からでもご利用いただけます。
- ※2 午前中は大変混み合いますので、比較的つながりやすい午後におかけください。
- ※3 年末年始、ゴールデンウィークはお休みさせていただきます。また、弊社都合によりお休みさせていただくことがございます。あらかじめご了承ください。
- ※4 お客様からご提供いただいた個人情報は、お問い合わせへの対応、カタログの発送、その他情報提供に利用させていただきます。
個人情報の取り扱い: <http://www.irobot-jp.com/policy/>

注意:

- ・ 修理のために交換した部品・付属品および製品は、弊社で引き取らせていただきます。
- ・ 製品を使用したことによって発生した損害については、製品の性質上、責任を負いかねます。
- ・ 製品は日本仕様です。日本国外で使用された場合、責任を負いかねます。